

令和2年11月定例県議会提出予定案件について

- I 11月定例県議会は、11月30日に招集することとし、
本日、招集告示を行ったところである。

- 提出案件は、
条例案 10件 予算案 4件 その他の議決案件 13件
報告事項 14件 の予定である。

II 条例案について

- 県民に交流及び連携を図るための機会と場を提供することにより、
地域課題の解決や地域経済の活性化に向けた
県民の主体的な取組を促すことで地域の活性化を図る
やまなし地域づくり交流センターを設置するための
「山梨県立やまなし地域づくり交流センター
設置及び管理条例 制定の件」
- 人事委員会勧告を受け、公民給与の較差を解消するため
一般職の職員の期末手当の引き下げを行うこととした
「山梨県職員給与条例 及び
山梨県一般職の任期付研究員及び任期付職員の
採用等に関する条例中 改正の件」
などを提出することとした。

III 令和2年度11月補正予算について

- 補正予算の規模(一般会計)は、60億6,407万1千円である。
(既定予算と合わせると、6,413億7,522万2千円)

(参考) 令和元年度12月現計予算 4,866億3,634万2千円
(現計予算ベースでの比較 (R2/R元) 131.8%)

- 特別会計は、人件費に係る集中管理特別会計ほか1会計で、
2億6,052万円の減額である。
- 企業会計は、電気事業会計で継続費を設定している。

今回の補正予算は、

- 新型コロナウイルス感染症対策に要するもの
- 新たな補正要因で、緊急を要するもの
- 人事委員会勧告等に基づく職員給与費の減額補正
などを計上することとした。

- 『新型コロナウイルス感染症対策の主な内容としては、

『感染拡大防止と医療提供体制の整備』について、

- ・ 発熱患者が増加するインフルエンザ流行期に向けた検査費用の増額

『県民生活に与える影響の最小化と

新しい生活様式への対応』について、

- ・ 新しい生活様式に対応するための機器購入、設備改修支援事業の増額
- ・ 休業等により収入が減少した方々の生計維持のため、生活福祉資金特例貸付原資の増額
- ・ 映画「樹海村」の公開に合わせた青木ヶ原樹海のイメージアップ

『県内経済の安定化・反転攻勢に向けた緊急対策』について、

- ・ 森林空間を活用し、自転車パークを整備するモデル事業に対する支援
- ・ 本県における創業促進に向け、会社設立経費に対する助成制度の新設
- ・ 信玄公生誕500年に向けた機運醸成を図るための、狼煙をイメージした花火リレーや特別番組放映プロジェクトに対する支援

など、

○ その他の事業の主な内容としては、

- ・ 医療型短期入所サービスの地域偏在を解消するため、短期入所事業の新規開設に取り組む医療機関等の支援
- ・ 米倉山への「次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ（仮称）」の整備にかかる継続費の設定

などである。

(参考)

(単位 千円・%)

区 分	2 年度			元年度	伸び率
	既定予算額 (A)	11 月補正予算額 (B)	11 月現計予算額 (A) + (B) = (C)	12 月現計予算額 (D)	現計比較 (C) / (D) %
一般会計	635,311,151	6,064,071	641,375,222	486,636,342	131.8
特別会計	332,309,774	△260,520	332,049,254	402,085,304	82.6